

農業用水の自主節水を終了しました ～ 漁川ダムの貯水状況が回復 ～

漁川ダムでは、先週末の降雨により、ダムの貯水状況が一定程度回復し、今後の水利用に見通しがついたことから、利水関係者で協議した結果、恵庭土地改良区による農業用水の自主節水を終了することとしましたのでお知らせします。

漁川ダムでは、「石狩川水系漁川ダム利水地区渇水調整協議会幹事会」における協議結果に基づき、7月1日から恵庭土地改良区による約34%（1.0m³/s）の農業用水の自主節水を継続してきたところですが、最近の降雨によりダムの貯水状況が一定程度回復し、今後の水利用に見通しがついたことから、恵庭土地改良区による自主節水を終了することとしました。

□恵庭土地改良区（農業用水）の自主節水の終了

7月1日からの自主節水率約34%（1.0m³/s）を
8月17日 13時をもって終了しました。

※なお、今後、ダムからの用水補給が十分にできなくなることが予想された場合には、当協議会において渇水時の水利用について改めて協議します。

※「石狩川水系漁川ダム利水地区渇水調整協議会」構成団体

石狩東部広域水道企業団

恵庭土地改良区

王子製紙株式会社

札幌開発建設部

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部
公物管理企画課 上席管理専門官 佐藤 風人（電話番号 011-611-0328 ダイヤルイン）
河川整備保全課 上席治水専門官 大谷 英樹（電話番号 011-611-0340 ダイヤルイン）



札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>